

表1：一般会計の執行状況

(単位：千円、%)

費目	予算現額	収入済額(執行率)
歳入	36,507,857	32,377,404 (88.7)
市税	12,955,249	12,678,797 (97.9)
市債	2,997,100	2,139,600 (71.4)
国庫支出金	5,930,339	5,173,550 (87.2)
地方交付税	6,185,545	6,213,050 (100.4)
府支出金	2,413,119	1,372,222 (56.9)
使用料及び手数料	722,732	597,360 (82.7)
諸収入	377,990	289,852 (76.7)
分担金及び負担金	368,156	337,018 (91.5)
その他	4,557,627	3,575,955 (78.5)
費目	予算現額	支出済額(執行率)
歳出	36,507,857	31,527,674 (86.4)
民生費	13,727,680	12,743,297 (92.8)
土木費	2,870,897	2,097,805 (73.1)
衛生費	3,594,018	3,039,490 (84.6)
公債費	6,040,529	5,779,346 (95.7)
総務費	3,793,950	2,517,581 (66.4)
教育費	3,930,212	3,218,216 (81.9)
消防費	1,286,561	1,068,277 (83.0)
その他	1,264,010	1,063,662 (84.1)

表2：特別会計・水道事業会計の執行状況

(単位：千円、%)

会計名	歳入		歳出	
	予算現額	収入済額(執行率)	予算現額	支出済額(執行率)
特別会計	26,532,382	22,519,706 (84.9)	26,532,382	23,633,291 (89.1)
国民健康保険事業	13,139,283	11,628,059 (88.5)	13,139,283	12,175,966 (92.7)
土地取得	233,266	203,264 (87.1)	233,266	203,264 (87.1)
部落有財産	32,649	32,191 (98.6)	32,649	31,689 (97.1)
下水道事業	4,090,811	2,312,015 (56.5)	4,090,811	3,010,354 (73.6)
介護保険	7,672,715	7,007,205 (91.3)	7,672,715	6,975,318 (90.9)
後期高齢者医療	1,363,658	1,336,972 (98.0)	1,363,658	1,236,700 (90.7)
水道事業会計	2,607,100	2,494,394 (95.7)	3,351,371	3,048,078 (91.0)
収益的収支	2,305,644	2,303,954 (99.9)	2,286,644	2,255,806 (98.7)
資本的収支	301,456	190,440 (63.2)	1,064,727	792,272 (74.4)

表3：市債・基金の状況

(単位：千円)

種類	金額	主な使い道
市債	65,000,914	
臨時財政対策債等	16,175,567	財源不足への対応
通常の建設地方債	16,838,241	教育・福祉施設等整備事業債など
下水道事業債	27,026,698	下水道事業
水道事業債	4,960,408	水道事業
基金	10,299,988	
財政調整基金	2,705,553	財源不足への対応
減債基金	872,516	借金の返済
普通建設事業基金	1,746,665	一般建設事業
その他特定目的基金	4,802,939	消防防災拠点施設建設基金など
水道事業基金	172,315	用地取得・施設整備など

※市民一人当たりの市債の額は570,489円、基金の額は90,399円です。

財 政 事 情 の 公 表

平成23年度 下半期

一般会計・特別会計と 水道事業会計の状況

ここでは、今年3月末までの予算の執行状況および市の財産の状況についてお知らせします。

平成23年度一般会計予算は356億7千385万9千円(繰り越し予算含む)でスタートしましたが、8億3千399万8千円を増額補正し、最終的には365億785万7千円になりました。最終予算現額に対する3月31日までの執行状況は、表1の

とおりです。また、全体の執行割合は歳入が88・7%、歳出が86・4%となつています。なお、市民一人当たりの市税負担額は11万5千68円(二世帯当たりでは27万9千17円)です。

また、市では一般の歳入歳出と分けて経理する必要のある6つの特別会計と、公営企業として水道事業会計を設けています。これらの収支の状況は表2のとおりです。

市の貯金である基金、市の借

基金・市債・財産の状況

金である市債の状況は表3のとおりです。なお、一時借入金(一時的な現金の不足を補うための借金の借り入れは行いません)は、また、市の財産(土地・建物)は、土地が289万9千396平方メートル、建物が26万2千545平方メートルとなっています。

財政健全化に努め 新たな需要にも対応

平成23年度決算においても、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、前年度決算並み(平成22年度は98・7%)となる見

込みで、引き続き厳しい財政状況となりますが、今後も、市では財政健全化に努め、新たな市民サービスの再構築に取り組みで行きます。 財政課 問い合わせ

文中や各表の数値は、平成24年3月31日現在のものです。会計年度は終わっていませんが、5月31日まで出納の整理を行いますので、平成23年度決算の数値とは一致しません。